

松原元気プロジェクト！

まちを元気にするひと・団体・会社を紹介

オンラインサロンでの出会い・つながり



「三宅・松原・大阪 生活の昔と今」 そして未来

●18歳で上京。2020年から2拠点生活

オンラインサロンの常連メンバーのひとりである前田一男さんは、1975年に立教大学への進学をきっかけに東京での生活をスタート。2020年からは埼玉と松原の二拠点生活を送られています。

「松原出身というよりは、三宅出身という意識なんです」と語る前田さん。2022年11月20日のオンラインサロンでは、そんな前田さんから見た「三宅・松原・大阪の昔と今」を語っていただきました。

また、「おたいや」と呼ばれる行商から小売店→量販店などの販売形態の変化など。様々な生活の昔と今についてのお話もありました。

最後に松原市の観光協会のホームページに掲載されている「松原市民の特徴」として「フレンドリーで情に厚い人たちがたくさんいます」の引用から、このオンラインサロンが始まった当初から言われている「松原の良さは人の良さ」へと結論づけてくださいました。

前田さんにとって久しぶりのふるさと松原。このオンラインサロンで人の良さを感じてくださっていたら、それはとても嬉しいことです。

●幸せな子ども時代について考える時間

「松原市は1955年に中河地郡松原村・天美村・布忍村・恵我村・三宅村が合併して発足しました」という松原の歴史。そして、国立社会保障・人口問題研究所の将来推計人口では、2040年の松原の14歳以下の子どもは1980年の4分の1以下になると推計されているという未来。お話は、そんな歴史と未来を概観するところからスタートしました。

そして、ご自身の卒業アルバムの写真と現在の小学校を対比しながら、子ども時代の遊び場だった「宮さん」やご近所、田畑などで過ごしたエピソードを披露されました。恵まれた時間・空間・仲間。同時代を生きる人には懐かしく、「幸せな子ども時代」について考える話題になりました。



松原市三宅出身

立教大学名誉教授
前田一男さん



社会福祉法人
松原市社会福祉協議会

The Matsubara City Council of Social Welfare

大阪府松原市阿保1-1-1 東別館内
072-339-0741 matsuwv@matsubarashakyo.net



Smiling club

スマイリング倶楽部

大阪府松原市天美南5-20-22
090-2119-7865 info@smiling.or.jp

